

ENVI5.4 SP1

リリースノート

Note

最新の情報に関しては、下記のリンクを参照してください。

<http://harrisgeospatial.com/ProductsandTechnology/Software/ENVI.aspx>

これらリリースノートは次の項目に分かれています。

- ENVI5.4.1 のサポートプラットフォーム
- ENVI5.4.1 の新機能
- ENVI5.4.1 で修正された問題

ENVI5.4.1 のサポートプラットフォーム

ENVI5.4.1 のサポートプラットフォームを以下の表に示します。

ソフトウェアをインストールするマシンが以下の条件を満たすかどうか、必ずご確認ください。また、ライセンス認証にはネットワークカード (NIC もしくは Ethernet) を介した、インターネット接続が必要となります。

プラットフォーム	ハードウェア	オペレーティングシステム	サポートバージョン b
Windows	Intel / AMD 64-bit a	Windows	8, 10
Macintosh	Intel 64-bit	OS X	10.10, 10.11 c
UNIX	Intel / AMD 64-bit	Linux	Kernel 2.6.32 glibc 2.12

a: ENVI5.3 より Windows は 64-bit OS のみのサポートとなります。32bit モードの ENVI を起動する場合は、「ENVI5.4/IDL8.6 インストールガイド」の「Windows 版 ENVI / IDL の起動方法」をご確認ください。

b:サポートされているバージョンは、当該バージョンで ENVI が構築されているか（表中の最低バージョン）、またはテスト済みであることを示しています。表に記載されたバージョンとバイナリ互換があるバージョンであれば、ENVI のインストールと実行が可能です。

c:Macintosh 版のインストールには、Apple X11 X-window マネージャが必要となります。X11 がインストールされていない場合は、XQuartz よりインストールを行ってください。XQuartz2.7.11 にて動作確認されています。

推奨環境：

本製品を快適に利用するために 1GB 以上のメモリを持つグラフィックボードの搭載と、バージョン 2.0 以降の OpenGL のマシン環境を推奨します。また、搭載されているグラフィックボードのドライバを最新にアップデートすることを推奨します。ヘルプシステムは HTML5 対応ブラウザを必要とします。

ライセンスサーバーのサポートプラットフォーム

本製品をフローティングのライセンスのサーバー機として使用する場合には、ライセンスサーバー（Flexnet License Server）を使用します。そのライセンスサーバーのサポートプラットフォームを以下の表に示します。なお、MacOS はフローティングサーバーとしては動作いたしません。

ライセンスサーバーをインストールするマシンが以下の条件を満たすかどうか、必ずご確認ください。また、フローティングライセンスに関しても、ライセンス認証にはネットワークカード（NIC もしくは Ethernet）を介した、インターネット接続が必要となります。

プラットフォーム	CPU アーキテクチャ	サポートバージョン
Windows 64bit	x86-64	Windows Server 2008, 2012 Windows 8, 10
Linux	x86-64	Cent OS 6.x Cent OS 7.x Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 6.x Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 7.x

ENVI5.4.1 の新機能

ENVI5.4.1 の新機能については ENVI ヘルプのトップページ「What's New in this Release」という項目をご参照ください。

ENVI5.4.1 で修正された問題

ID	解 説
ENVI-71160	ヘルプの Vegetation indices の項を更新
ENVI-71158	Sentinel-2A のデータセットで太陽高度値に誤りがあった
ENVI-71156	RapidEye に関連づけられた*_udm.tif と*_browse.tif 画像を開くことができない
ENVI-71154	ENVI :: AddExtension API メソッドは、特定の文字で始まるツールボックスディレクトリを作成できない
ENVI-71128	ENVI Windows Silent Uninstall アプリケーションに不明なダイアログがある
ENVI-71093	Overview ウィンドウの移動履歴を保存する際にエラーが発生する
ENVI-71091	ROI を CSV 形式(一点のポイント情報)へ出力すると、2 点のポイントとゼロがディスクに書き込まれる
ENVI-71085	全バンドに対する統計処理ではスペクトルサブセットの設定が有効ではない
ENVI-71075	Windows のサイレントアンインストーラが動かない
ENVI-71073	WorldView-3 SWIR メタデータが編集できない。センサタイプメタデータでは Metadata Viewer と Edit Metadata ダイアログで違う
ENVI-71072	WorldView-3 SWIR データを FLAASH で処理しようとするエラーが発生する
ENVI-71070	一部の RapidEye のメタデータを認識しない
ENVI-71067	Classification API framework は画像サイズが合わないエラーが発生していた
ENVI-71062	Landsat-8 surface reflectance 画像を開くときエラーが発生する
ENVI-71040	統計ファイルの凡例を表示させると ENVI がクラッシュする
ENVI-71033	FLAASH CloudMask の出力ファイルに地理情報が付与されない場合がある
ENVI-70277	仮想ラスタではバンドアニメーションが動作しない

LIDAR-69108	木と送電線の処理を同時に行うと結果が悪くなる
CLASSIC-65529	FX では NDVI または Color Space オプションを選択すると擬似カラーの表示が保持されない